

クラス通信

昼間部本科生

7月号

2025/7/15発行

保護者の皆様へ・・・生徒本人とご覧下さい

この「クラス通信」を通じてクラスユニックとご家庭との連携を密にし、お子様の受験準備の一助となるよう願い、発行をしています。生徒の皆さんの成功を祈りつつ、時には辛口の内容もあるかとは存知ますが、意のあるところをお汲み取りいただき、とにかく「合格」の二文字を目指して指導いたします。ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

理事長・校長 福島新四郎

前期三者面談を終えて

恒例の前期三者面談を7月5日（土）・6日（日）の両日に開催致しました。今回はほぼ全員の保護者の皆様が参加され、各担任との三者面談を行いました。参加された保護者の皆様大変ご苦労様でした。今回の面談の目的は、保護者の皆さんに生徒指導の方向性と併せて学習進捗状況の報告および当校への意見を伺うことでした。受験には特に粘り強い学習姿勢を求めるところですが、これには、保護者の皆様の支えが必要です。生徒に対する啓蒙及び支えを保護者の皆様と共に、来春の合格を是非でも果たしたいと思います。

後期面談は11月29日（土）・11月30日（日）を予定しております。後期は、受験大学についての具体的な受験作戦面談ですので、是非ご参加頂きたいと思います。日程が近くなりましたら改めてご案内致します。

学習の質を高める

クラスユニックで学習して3か月強、当校は日々の教科指導のみならず、「セルフチェックノート」で、「予習→授業→復習→総復習」の受験勉強学習ルーティーンの効率的な使い方も指導してきました。前期の指導内容、特に共通テストレベルの知識は学びなおして定着させることです。そのためには「学んだことを定着させる復習」が必要です。「復習」により再度理解する。この繰り返しが必要不可欠です。復習のタイミングもその日のうち⇒翌日⇒1週間後⇒3週間後⇒7週間後⇒15週間後が効果的との脳科学者の提唱もあり当校ではそのタイミングで種々のカリキュラムを組んでいます。

夏期講習は丁度前期学習指導開始から15週間に当たり、前期指導内容の総復習として組んでいます。だからこそ教科・科目については受講を間引きすることなく受験教科・科目の総復習を万遍無く行って下さい。又大学受験学習では学習量の多さから「週60時間の学習量確保」も必要であり、「セルフチェックノート」での指導をしてきました。未だ不十分と思われる生徒がいることも残念ながら事実ですがその生徒は特にこの夏こそ、最後のチャンスと考えて、是非この集中した週60時間学習量を身につけることを願っています。先月号でご案内した当校の夏期講習会ですが、例年全3週間、開催しています。夏期講習期間は、特に「学習の質」に拘って、「学習量」を徹底して下さい。この2つが受験学習の大きな要です。

ただ学習量を維持しながらの学習の質向上には相当な努力が必要です。この学習の質を上げるため前述の通り、「セルフチェックノート」を利用しています。4月スタート時点から生徒には配布、「一日の生活時間の記載」と「一週間の学習計画表の記載」の2種類を記入してもらっています。今まででは「生活時間の記載」を重点に指導して、学習量の習慣化を意識づけるものでしたがもう一方の「学習計画表の記載」は学習の質を向上させる目的で、どの教科・科目に予習・復習・総復習時間を割り当てるかをプランと結果で確認していくものです。

夏期講習期間は、この1週間単位の「学習計画表の記載」に真剣に取り組んで夏期講習期間の3週間を自己管理ノートの両輪、「学習量」および「学習の質」の記載を徹底して行っていきましょう。

＜裏面に続く＞

《時間効率を高める最強の武器＝セルフチェックノートの活用》

日常の学習計画表への正確な記載によって、「セルフチェックノート」の意義が完成します。特に、学習計画表では、それぞれの教科の授業の予習・復習時間が何分かかったのか、どの教科に多くの時間を割いているのかを正確に知ることになります。結果、割り当てる現在の教科・科目の学習時間数を知り、予習・復習の効率化を意識することになるのです。時間管理啓発ノートの本来の目的は、この時間効率を高めるための分析ツールとしての役割にあります。書き続けることで継続力を養い、かつ毎日のモチベーション維持となり、勉強時間の長短、勉強時間以外の過ごし方のチェック等「受験生」としての自分をより客観的に知ることで、日常学習でのマイナス点を知り、早めに改善、対処することができます。このように、セルフチェックノートに基づいて、P・D・C・A (Plan・Do・Check・Action) のルーティーンを毎週繰り返していくけば、必ず時間効率は高まります。

＜夏期日程＞

7月 28日（月）～8月 2日（土）夏期講習第一ターム 6日間 8月 3日（日）講習中日、休館
8月 4日（月）～ 9日（土）夏期講習第二ターム 6日間・夏合宿 in 駒岡 6日間
8月 10日（日）～ 17日（日）夏期休館 寄生はこの期間帰省をお願いします（年末年始は受験日程によっては帰省できない場合もありますから、帰省できる唯一の機会です
8月 18日（月）～ 23日（土）夏期講習第三ターム 6日間 24日（日）休館
8月 25日（月）・26日（火）全国模試
8月 27日（水）前期テキスト補講日（進度不足授業）①
8月 28日（木）担任面談（個人面談）後期時間割確認面談
※それぞれの面談時間は26日の模試の日に確認。
8月 29日（金）第2回全統記述模試・後期ガイダンス（16:00～）
8月 30日（土）前期テキスト補講日（進度不足授業）② 31日（日）休館
9月 1日（月）後期授業開始

9月 11日（木）・12日（金）第1回ベネッセ駿台共催マーク模試

お盆休みについて

8月 10日（日）から8月 17日（日）まで、お盆休みとして休館日となっております。

前述のように、学習の質を高めるために「セルフチェックノート」で計画表を実行していくことはかなりの集中力が必要で、慣れていない生徒は特に疲れます。充分な休養も必要ですので、そのための夏期休暇になっています。休養後に模試が用意されていますので、今一度集中力を持続し、計画通りに学習を進めて頂きたいと思います。ここでこの学習計画と生活が一致すれば大きな成果となり、後期授業に弾みが出てきます。また、実家に帰る寄生で、片道101キロ以上ある場合はJR学生割引（2割引き）乗車券で乗車できます。必要書類は、2F事務局で発行できますので、申し出て下さい。

8月 18日（月）から夏期講習第3タームが始まります。元気な顔で全員登校して下さい。



R7年7-8月本科生

今後の予定はQRコードでHPに
アクセスしてご覧下さい。



札幌市北区北 37 条西 3 丁目 3-15

Email: classe-jimu@classeunique.ac.jp

📞 011-716-7162